

開講大学	科目名	担当者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数
連携	市川学C (市川の商工業と経済)	オムニバス	前期・春学期	選択	講義	2
【授業のねらい】 大学コンソーシアム市川に参加する5大学の共同開発による授業。 市川市の現状を踏まえ「都市型ビジネス」「コミュニティビジネス」「地域情報」を中心に、市川の商工業や経済を理解し「地域つながり力」を持つための方法を学ぶ。 市川市の理解を深めるためには、市川学A～Dを全て履修することが望ましい。						
【学修成果(達成目標)及び成績評価の方法】 学修成果(達成目標)： 課題をまとめ、自らの考えを述べられる。 自らの置かれた地域社会についてさまざまなことを知る。 成績評価の方法： レポート80% 学習内容を的確にまとめ、論理的に自分の考察を述べているか。 受講態度20% 各講座の課題を期限内に提出する。						
【教科書・参考書】 教科書： なし 参考書：						
【その他】 授業の会場が常に変わるので、学内掲示等で確認しておくこと。						
【授業の内容・スケジュール】			【準備学習の内容】			
1	都市型ビジネスの展望 (コミュニティビジネス、プライダル) 昭和学院短期大学准教授 小川弓美子	事前学習： 市川市のコミュニティビジネス、プライダルについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
2	都市型ビジネスの展望 (コミュニティビジネス、プライダル) 昭和学院短期大学准教授 小川弓美子	事前学習： 市川市のコミュニティビジネス、プライダルについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
3	企業と市川市との関わり ㈱市進ホールディングス 常務取締役 荻原俊平	事前学習： 市川市との関わりについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
4	商工会議所と市川市の産業について 市川商工会議所 参事 矢作誠一	事前学習： 市川市との関わりについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
5	市川の産業～地域情報とレピュテーション (評判) ～ 東京経営短期大学名誉教授 岩渕昭子	事前学習： 市川市の代表的な産業と企業について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
6	商店街と地域活性化～国府台・市川真間地域の商店街を事例に 千葉商科大学教授 猪熊ひろか	事前学習： 市川市の商店街の現状について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
7	企業と市川市との関わり 東京ベイ信用金庫 地域サポート部 石井彩奈	事前学習： 市川市との関わりについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
8	市川市の海苔産業 市川市行徳漁業組合 元専務理事 藤原孝夫	事前学習： 市川市の海苔産業について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
9	J:COMと地域情報 千葉商科大学教授 柏木将宏	事前学習： J:COMと地域情報について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
10	J:COMと地域情報 千葉商科大学教授 柏木将宏	事前学習： J:COMと地域情報について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
11	市川とともに歩む京成グループ 京成電鉄㈱ 経営統括部 広報・CSR担当課長 伊藤 裕	事前学習： 市川市との関わりについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
12	学生生活と税金 千葉県税理士会市川支部 税理士 中村剛士	事前学習： 市川市との関わり及び税金について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
13	現地踏査～道の駅 いちかわ～ 千葉商科大学教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				
14	現地踏査～千葉県立現代産業科学館～ 千葉商科大学教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				
15	現地踏査～いちかわライフネットワーククラブ～ 千葉商科大学教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				